

第3章 周南市の観光の現状と課題

第1節 観光客数の推移と認知度

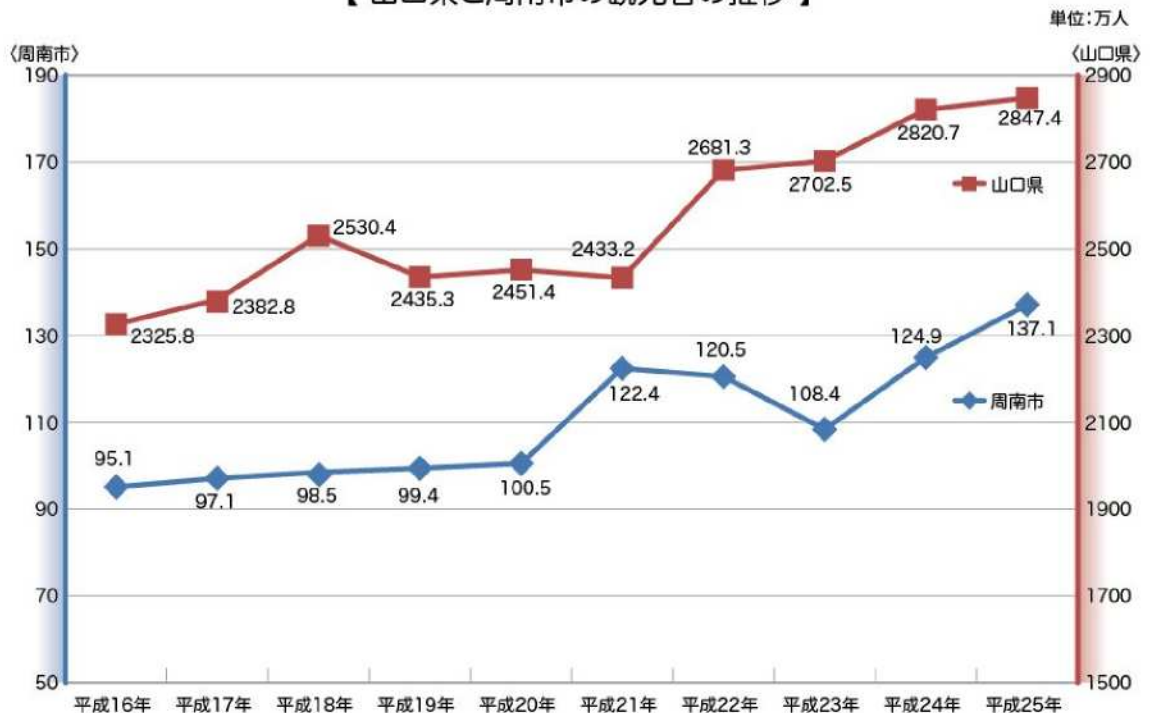
(1) 観光客数の増加に向けた現状と取り組み

本市の観光客数は、平成20年度から21年度にかけて新規イベントの開催や新店舗の出店などにより約20万人増加しました。その後、徳山動物園入場者の減少や大規模イベント廃止等により、一時的に減少したものの、周南冬のツリーまつりの期間延長や期間中のイベント内容の充実等により再び増加に転じています。

観光客数の増加に向けた新たな取り組みとして、徳山湾に広がるコンビナート群が醸し出す工場夜景を観光資源と位置付けた夜景観賞ツアーや周南冬のツリーまつりのイルミネーションの充実など、夜型観光の推進を図ってきました。

また、防府市との広域的な観光連携事業による観光施設の相互割引制度導入や合同観光キャンペーンの実施など、広域エリアでの観光客数増加に向けた施策も展開しています。

【山口県と周南市の観光客の推移】

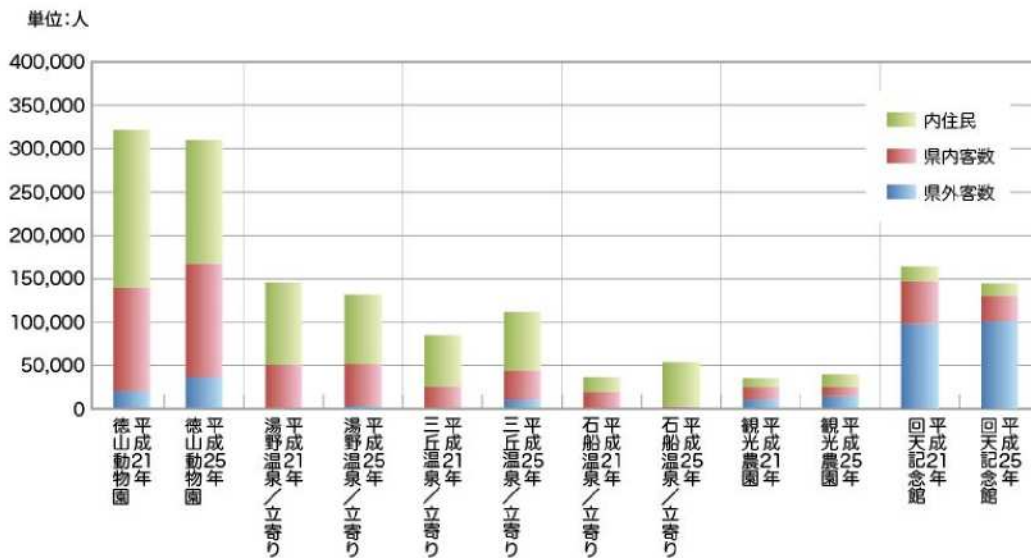


【出典】山口県観光振興課および周南市観光交流課「観光客動態調査」

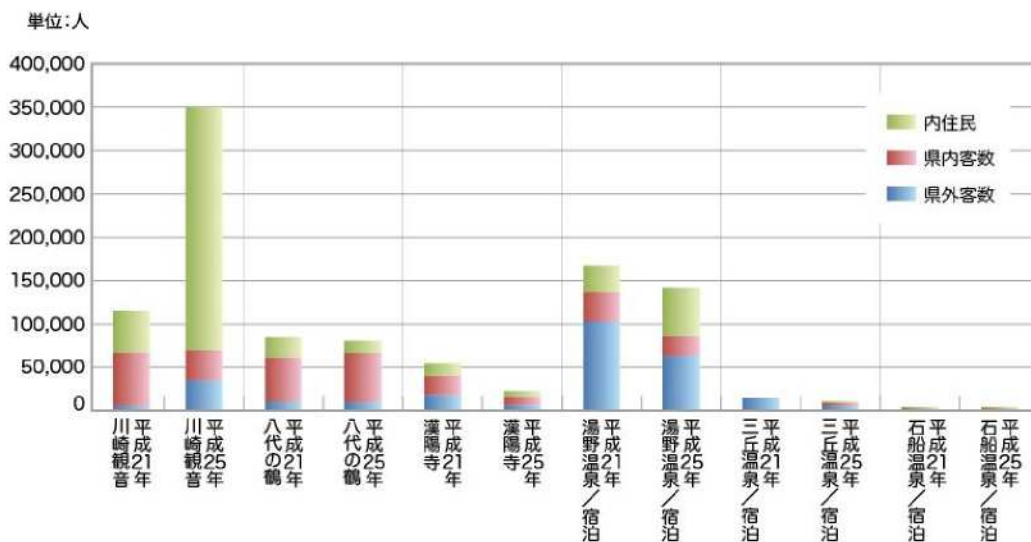
■山口県動態調査

山口県では毎年、県内の主要な観光施設やイベントに訪れた観光客数(観光入込客数)について調査・発表しています。その結果、県全体における観光客数は、大河ドラマ「龍馬伝」の放映や「防府うめてらす」等の観光施設のオープンなどにより、平成21年度から22年度にかけて約250万人の増加があり、その後も増加する傾向にあります。

【周南市の主な観光地の状況①】



【周南市の主な観光地の状況②】



(2) 認知度の現状

周南市における、今後の効果的な観光誘客に向けた基礎資料とするため、観光に関するマーケティング調査(GAP調査※3)を平成25年度に実施し、本市の観光に対する認知度や興味度等を調査しました。

この結果、周南市への旅行経験については、山口県内及び広島県・岡山県からの観光客が多く、次いで福岡県・大分県となっており、近隣からの観光客が約8割を占めています。

観光資源の認知度においては「ふぐ」や「徳山動物園」は高いものの、総じて認知度が低い結果となっています。一方、興味度においては、食の部門だけでなく観光地についても概ね高く、情報発信の重要性がうかがえる結果となっています。

「GAP調査」対象者プロフィール

1. 調査期間 平成25年8月28日・29日
 2. 調査会社 株式会社リクルートライフスタイル ジャらんリサーチセンター
 3. 調査対象 1,030人(インターネットリサーチ「マクロミル」モニタ会員)
 4. 調査方法 アンケート方式
- (抽出条件) 東京都、神奈川県、愛知県 30% 大阪府、兵庫県 20%
山口県、広島県、岡山県 30% 福岡県、大分県 20%

<GAP調査 結果その1 周南市への来訪経験>

あなたは、周南市に旅行したことがありますか。 ※学校行事やビジネスでの旅行は除く

回答者住所	回答者数 A(人)	来訪経験者数 B(人)	来訪割合 B/A(%)	エリア割合 B/189(%)
全体	1,030	189	18.3	
東京都・神奈川県	206	14	6.8	7.4
愛知県	103	7	6.8	3.7
大阪府・兵庫県	206	20	9.7	10.6
広島県・岡山県	206	51	24.8	27.0
福岡県・大分県	206	37	18.0	19.6
山口県	103	60	58.3	31.7

近隣県から46.6%

※3 GAP調査・・・様々な観光資源に対する認知度と興味度などを調査し、現状を把握することで、誘客対策を設計する際の基礎資料となる調査です。

<GAP調査 結果その2 観光資源の認知度と興味度>

【観光資源の認知度】



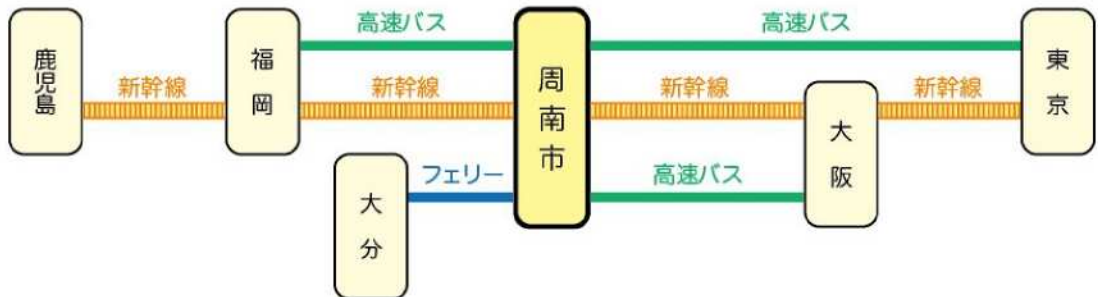
【観光資源への興味度】



第2節 交通アクセスを生かした取り組み

本市には、新幹線「のぞみ」や「さくら」が停車するJR徳山駅、また、市内4ヶ所に高速道路のインターチェンジがあり、さらに、天然の良港である徳山港を擁し、大分県竹田津港を約2時間で結ぶフェリー(周防灘フェリー)が運航するなど、優れた交通アクセスを有しています。

こうした交通面の利便性の良さを生かした取組みとして、観光客やビジネス来訪者を対象として、市の強みや特性を踏まえたショートトリップ※4のほか、ボランティアガイドによる名所巡りなど、おもてなし観光の充実を図っています。



【市内の交通網】



※4 ショートトリップ…数時間や半日など、短い時間で立ち寄る観光行動を表しています。

第3節 地域資源の魅力向上の取り組み

本市は、太華山や大津島などで構成される瀬戸内海国立公園や八代地区で越冬する特別天然記念物のナベヅルなど、豊かな自然にも恵まれています。中山間地域においては、民泊による農山漁村の生活体験をメニューとした、体験型教育旅行の受入体制の充実強化を進めています。

また、文化会館などの文化施設や麒麟ビバレッジ周南総合スポーツセンターなどの体育施設、徳山動物園などの観光施設において、さまざまな企画や大会、イベント等を実施することで、本市の魅力を発信しました。特に、徳山動物園では市民と協働した誘致活動の結果、スリランカ民主社会主義共和国よりスリランカゾウ2頭を迎え入れ、来園者数の増加につながっています。

さらに、回天訓練基地跡をはじめとする、歴史的にも重要な史跡などの適切な維持管理をおこなうとともに、市内外に向け、年代、志向、エリア等でターゲットを定めた積極的な情報発信にも取り組んでいます。



回天訓練基地跡



徳山動物園



工場夜景



体験型教育旅行入村式



文化会館



石船温泉



徳山ふく



八代のナベヅル



山田家本屋

第4節 周南市の課題

(1) 観光地づくり

旅行の形態の変化などにより、観光客のニーズに合った観光地づくりが求められる中、市内には多くの地域資源を有するものの、全国に通用する集客力のある観光資源は少ない状況にあります。

また、地域固有の資源を活用した体験・交流型の要素を取り入れたニューツーリズム※5観光についても、受入体制が十分であるとは言えない状況にあります。

さらに、旅行動機の上位に位置する「食」については、「ふぐ」「はも」「たこ」などが周南市のイメージと結びつきにくく、ブランド力の高い特産品やお土産品も取り揃えることができないことから、今後、効果的な「食」の魅力の発信や、地域資源の掘りおこしと磨き上げに関する取り組みが必要です。



漢陽寺での座禅体験

(2) 多様な連携

近年、交通網の発達による移動時間の短縮により、観光資源の関連性やストーリー性の高い周遊型観光を目的とした広域的な観光行動を求める観光客が増加しており、回遊性のある観光ルートを提供など、広域的な観光サービスの提供に取り組む必要があります。

併せて、(一財)周南観光コンベンション協会をはじめとする各種観光関連団体との連携体制の強化はもとより、県内の行政機関、隣接県、民間事業者、教育機関及び地域住民など様々な分野の団体や個人と連携して、旅行者ニーズに合った観光事業を推進する必要があります。



防府市との合同観光キャンペーン

※5 ニューツーリズム…従来の物見遊山的な観光旅行に対して、体験型・交流型の要素を取り入れた旅行の形態で、スローツーリズムやグリーンツーリズムなどの総称です。
特に、本市において進めるスローツーリズムは、その土地ならではの食材を活かした郷土料理の提供、こだわりの特産品の開発、農林漁家民宿の取り組みなど、地域の魅力を高め、「住む人」「訪れる人」ともに地域の時間・空間・文化などをゆっくりと楽しめる旅を目指しています。

(3) 観光客に対する受入体制

本市を訪れる観光客の満足度の向上を図るため、二次交通※6及び観光関連施設などの受入体制の充実が課題となっています。

また、観光客の知りたい情報を的確に提供できる観光案内所(まちのポート)の機能をさらに充実する必要があります。

さらに、地域の魅力を観光客に直接伝えることのできる観光ボランティアガイド等の人材育成にも積極的に取り組む必要があります。



ボランティアガイドツアー

(4) コンベンションの積極的誘致

交流人口の拡大には、各種大会や会議等のコンベンション※7について、幅広く情報収集を行い、分析を踏まえた戦略的な誘致活動を展開することが必要です。

また、コンベンションの誘致を実現するために、主催者に訴求する提案内容の充実、主催者ニーズに対応した、きめ細やかなサービスの確立が求められています。



全国工場夜景サミット

※6 二次交通・・・鉄道駅から路線バスやタクシー、また自転車などを使って、観光地などへ赴く交通手段

※7 コンベンション・・・各種大会、企業・学会等の会議や研修会 など

(5)国際観光

国内の人口減少により、内需拡大の取り組みとともに外需の取込みによる経済活性化が課題となっており、国や県において、訪日外国人観光客誘致に関する取り組みを進められています。

本市では、これまで、訪日外国人観光客を対象とした誘客活動の事業展開が少なかつたことに加え、多言語表記やピクトグラム^{※8}を利用したわかりやすい観光案内標識の設置やパンフレット等の整備が進んでおらず、外国人観光客に対する受入体制の整備が喫緊の課題となっています。



国際観光 和紙すき体験

(6)情報発信

本市の特徴は、高度な産業技術が集積した全国でも有数の周南コンビナートと自然豊かな地域を有する自然と産業が調和したまちで、「自然」をはじめ、「温泉」「食」「特産品」やコンビナートを中心とした「産業」など、様々な観光資源を有しています。

しかし、効果的なPRや情報発信が十分でないなどの理由から、全国的に知名度が高いとは言い難く、県外から多くの観光客を誘客できる状況ではありません。

エリアや年齢など、観光素材に対する明確で的確なターゲットを設定し、効果的な情報発信を行うために、綿密かつ戦略的な取り組みが求められています。



県外観光キャンペーン

※8 ピクトグラム…絵文字、絵言葉のこと。
駅や空港などの公共空間で、トイレや非常口などの案内に利用される図記号のことです。



周南冬のツリーまつり 主催:徳山商工会議所



特産品 梨・ぶどう



工場夜景ツアー
(バス)



観光看板の整備



ロケ誘致 テレビ番組



撮影支援 映画「レンタル彼氏」



観光案内所の整備「まちのポート」



二次交通